資料編

資料１　健康づくり市民アンケート調査

１　調査の概要

（1）調査の目的

この調査は、市民の健康づくりに対する意識や取り組みの状況等を把握し、「第２次いきいき新座 21 プラン」策定の基礎資料とすることを目的に実施しました。

（2）調査の対象者、方法及び期間

調査対象者：市内在住の 20 歳以上の者から等間隔無作為法により抽出した人（3,000 人）

調査方法：郵送配布・郵送回収

調査期間：平成 26 年４月 25 日（金）～５月９日（金）

※対象者全員に対し、勧奨を兼ねた礼状を５月９日（金）に発送しました。

（3）回収率

対象者数　：3,000 人

有効回収数：1,180 人

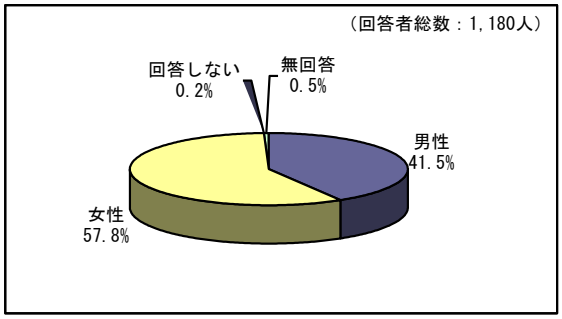
有効回収率：39.3%

２　調査結果の内容

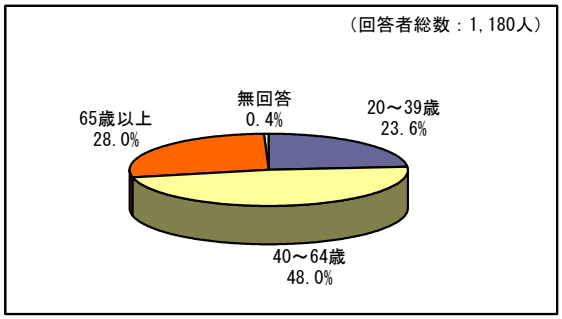
次頁以降を参照。

１　あなた自身のことについて

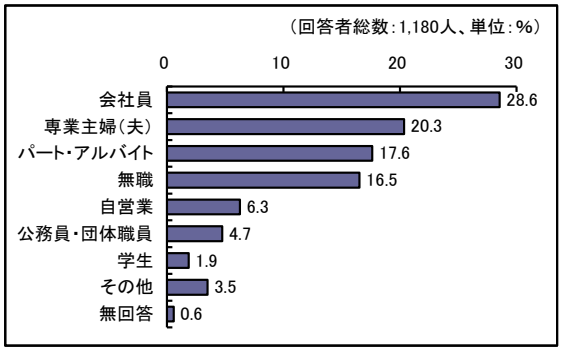
問１　性別（１つ）



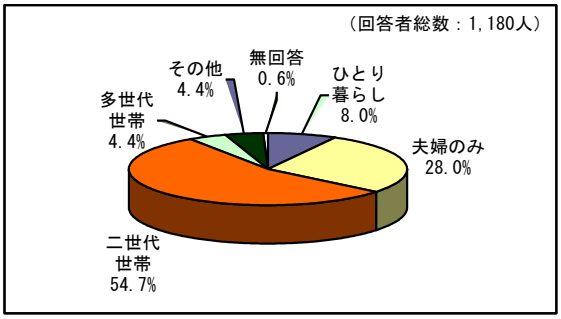
問２　年齢（平成 26 年４月１日現在）（１つ）



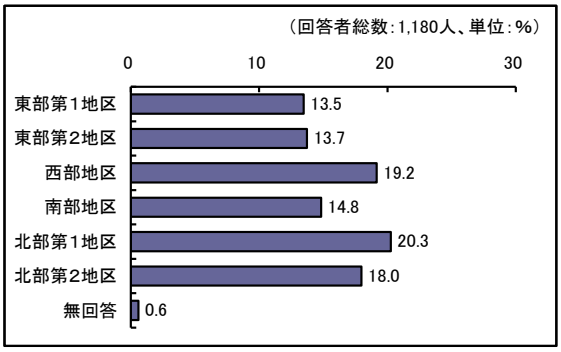
問３　職業　（主なもの１つに○）



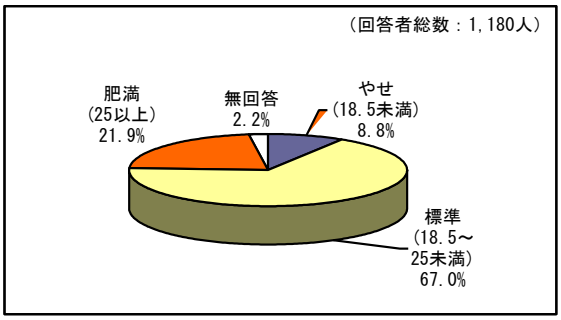
問４　世帯構成（１つ）



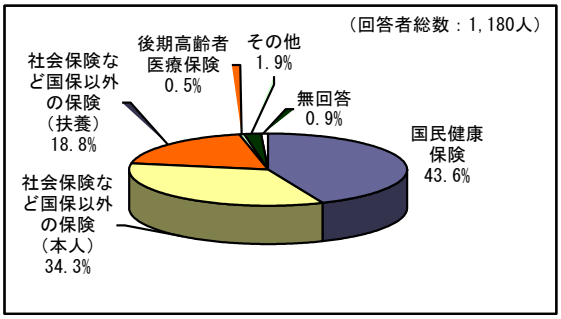
問５　居住地区（１つ）



問６　現在の身長と体重をご記入ください。また、あなたが適正だと思う体重はどのくらいですか。

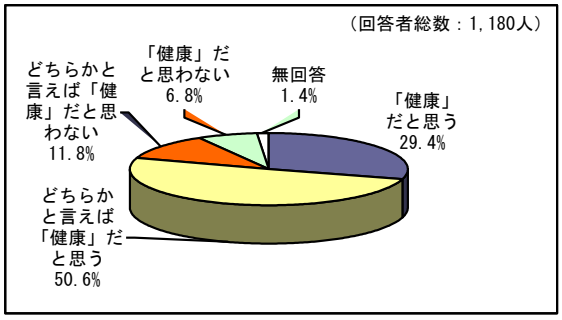


問７　あなたの健康保険の種類は次のどれですか。（１つ）

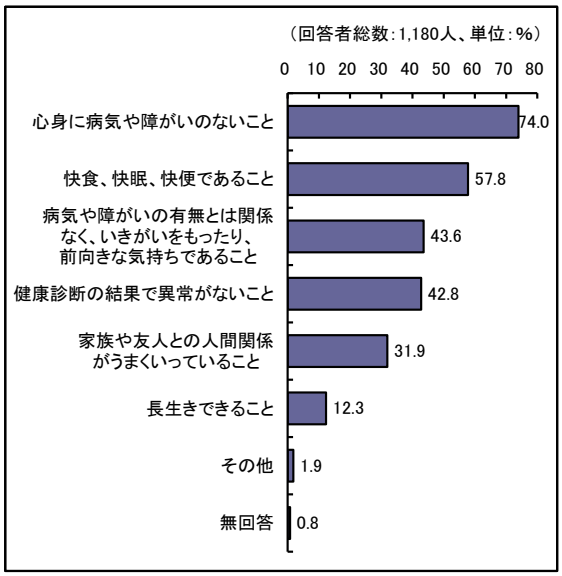


２　健康状態について

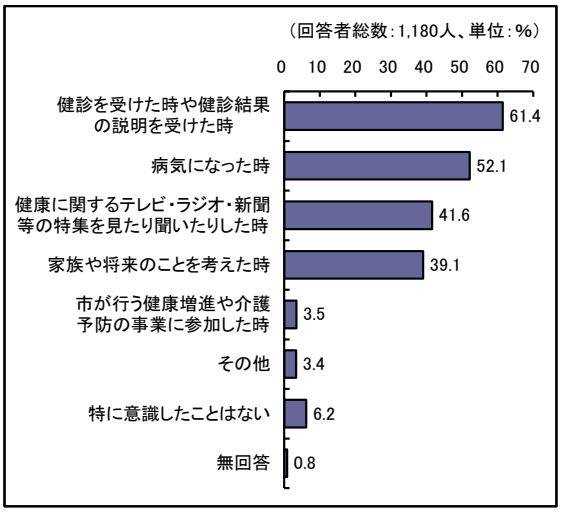
問８　自分のことを「健康」だと思いますか。（１つ）



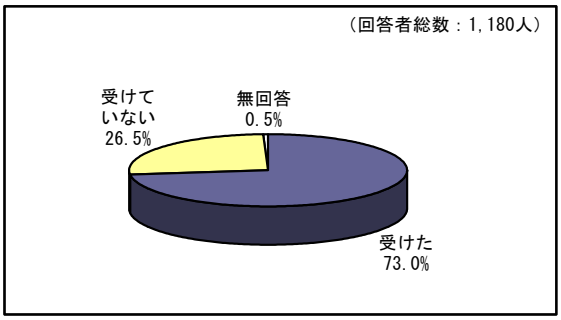
問９　あなたが考える「健康」な状態とはどういうことだと思いますか。（いくつでも）



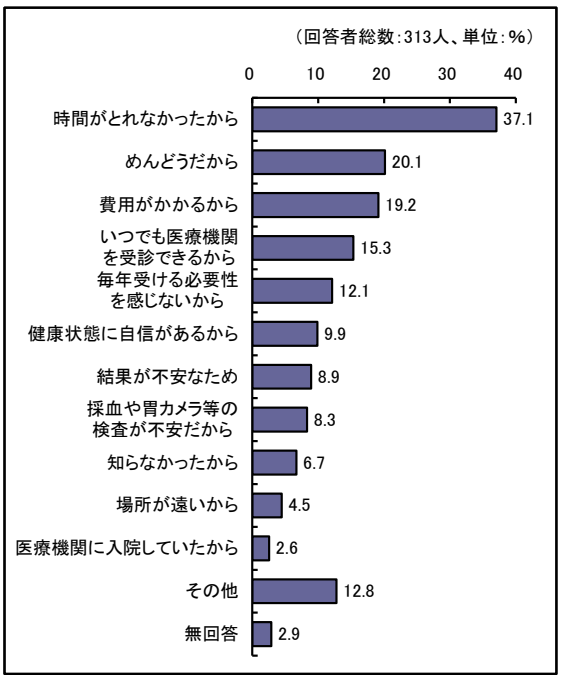
問 10　「健康」について意識するのはどんな時ですか。（いくつでも）



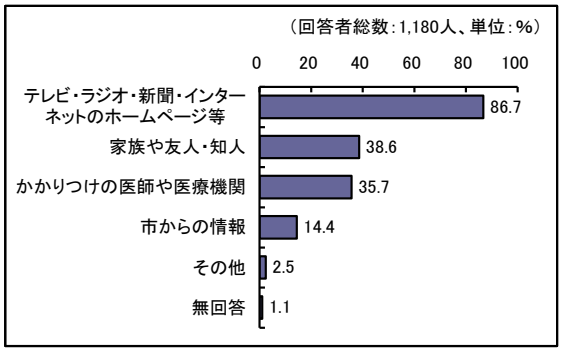
問 11　この１年間に、健康診断を受けましたか。（１つ）



問 11-1　健康診断を受けなかった理由は何ですか。（いくつでも）

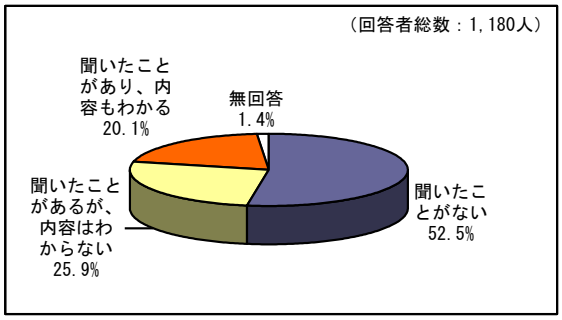


問 12　健康に関する知識や情報を何から得ますか。（いくつでも）

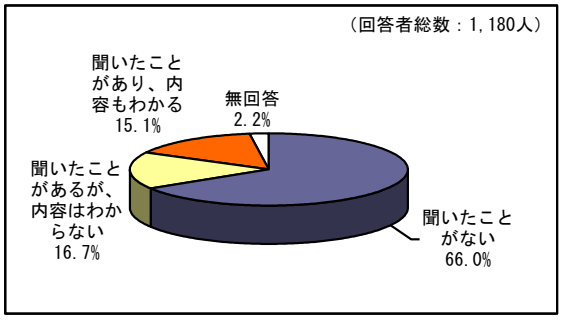


問 13　あなたは、次の言葉を聞いたことがありますか。次の（1）～（2）の質問について、あてはまる番号を１つ選んで○印をつけて下さい。

（1）「ＣＯＰＤ（慢性閉塞性肺疾患）」

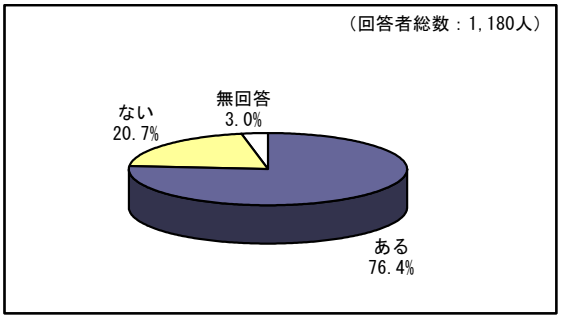


（2）「ロコモティブシンドローム（運動器症候群）」

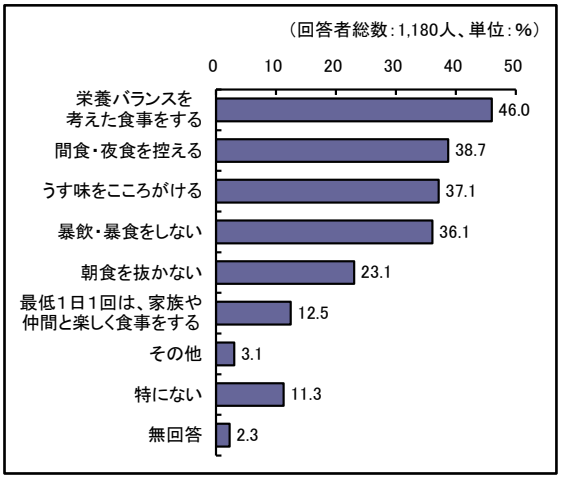


３　食生活について

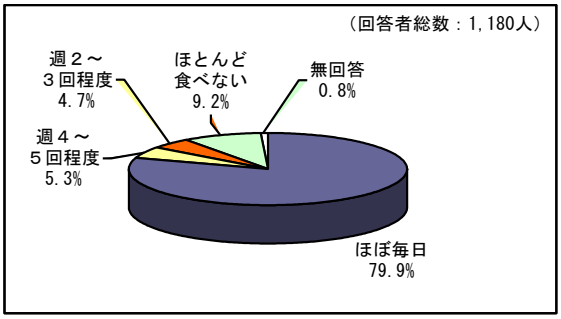
問 14　ふだんの食生活で心がけていることがありますか。（１つ）



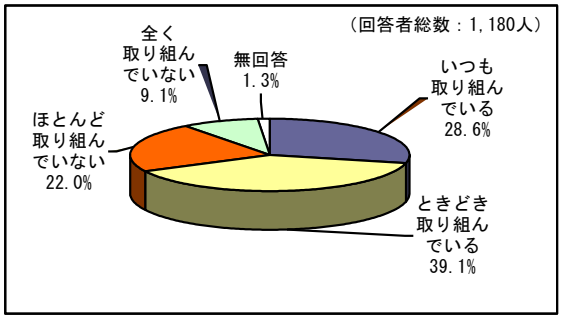
問 15　ふだんの食生活のなかで「実行したい」と思うものの、できていないことはありますか。（いくつでも）



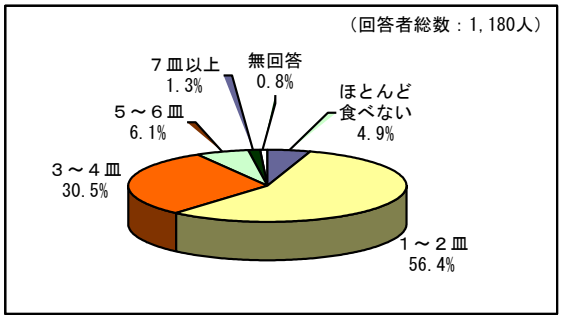
問 16　朝食を食べる頻度はどのくらいですか。（１つ）



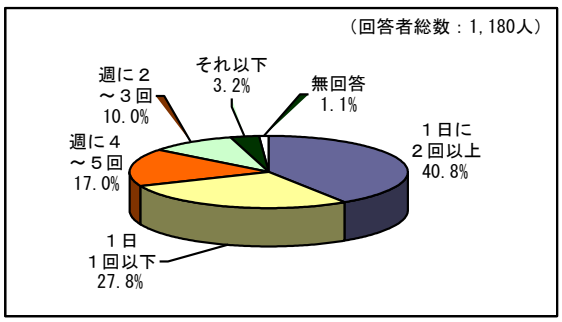
問 17　ふだんの食事において、うす味や減塩に取り組んでいますか。（１つ）



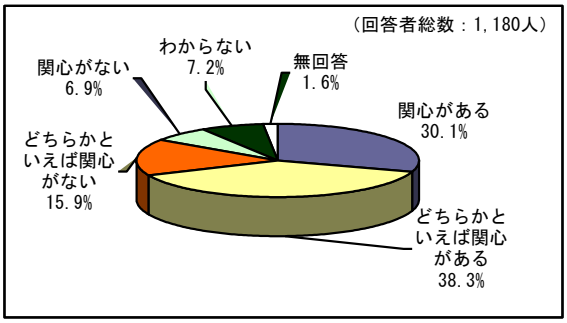
問 18　あなたはふだん、１日に野菜料理（野菜を主な材料とした料理）を皿数で考えると何皿食べていますか。１皿は小鉢１コ分（約７０ｇ程度）と考えてください。（１つ）



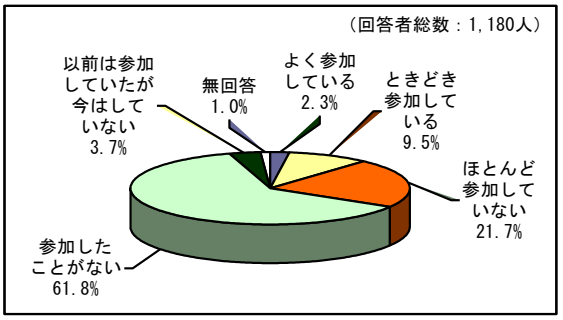
問 19　主食（ごはん・パン・麺類等）、主菜（卵・肉・魚・大豆・大豆製品等が主体のおかず）、副菜（野菜・海草・いも類等が主体のおかず）をそろえることはバランスの良い食事をとる上でのポイントですが、１日のうち「主食・主菜・副菜」がそろった食事をどれくらい食べていますか。（１つ）



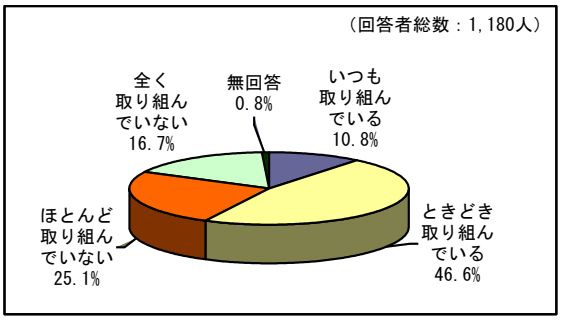
問 20　「食育」に関心がありますか。（１つ）



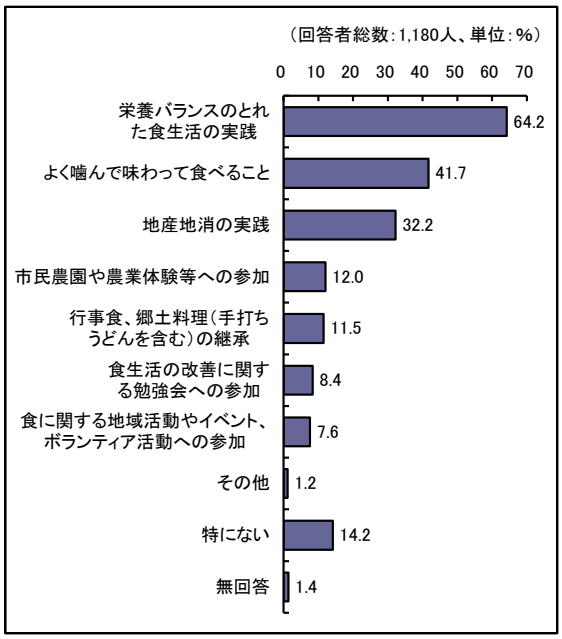
問 21　食に関する地域活動やイベント（公民館活動や地区のお祭り、各種ボランティア等）に参加していますか。（１つ）



問 22　地産地消に取り組んでいますか。（１つ）

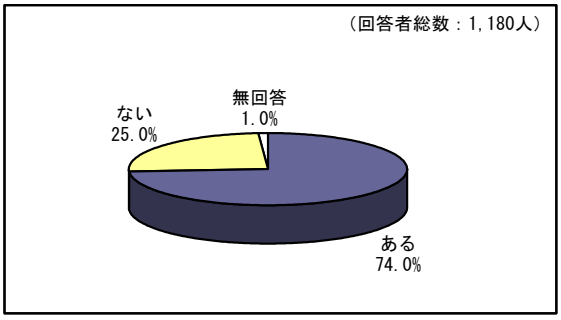


問 23　今後やってみたい「食育」に関する取り組みは何ですか。（いくつでも）

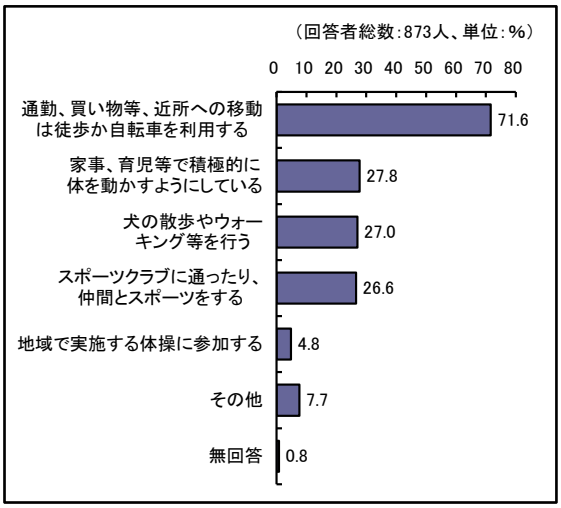


4　運動や身体活動について

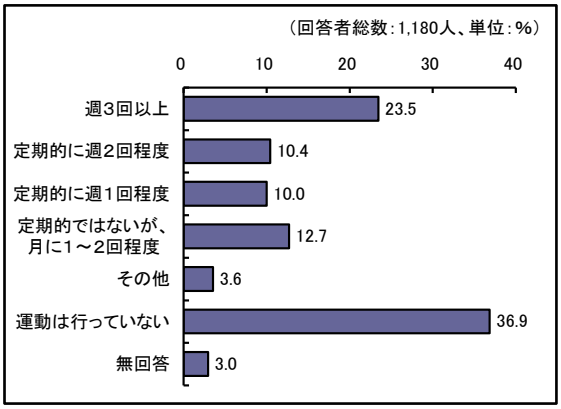
問 24　ふだんの活動（身体を動かすこと）で、心がけていることがありますか。（１つ）



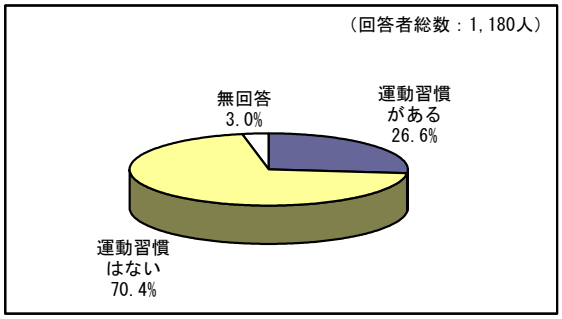
問 24-1　下記のうち、実施していることは何ですか。（いくつでも）



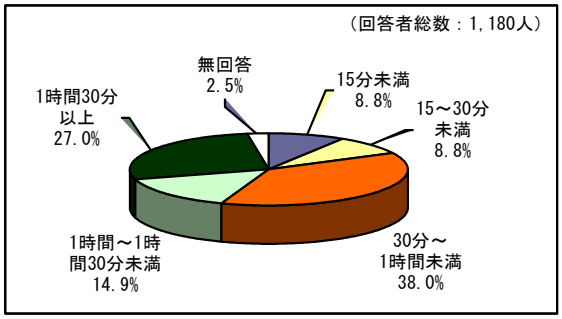
問 25　運動をどのくらいの頻度で行っていますか。（１つ）



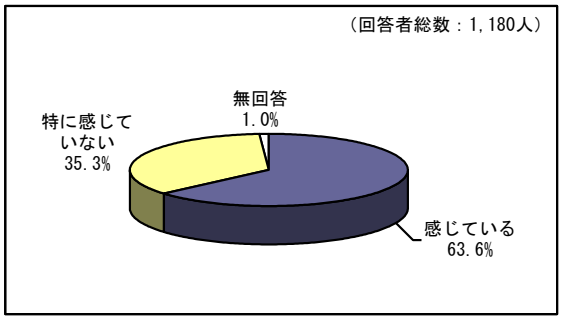
問 25-1　その運動は、１日 30 分以上で１年以上持続していますか。（１つ）



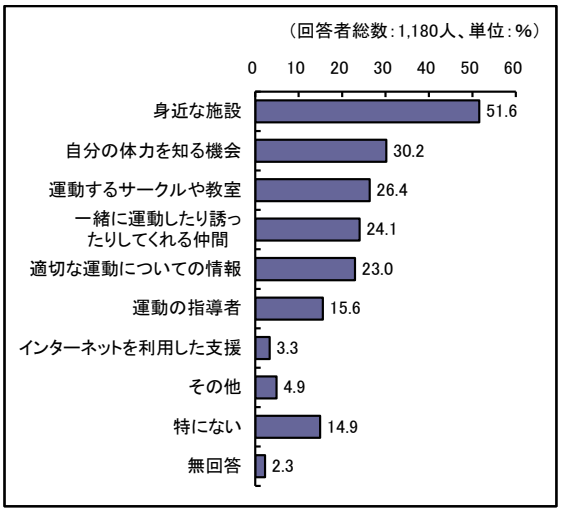
問 26　あなたはふだん、一日何分くらい歩いていますか(屋内での移動も含みます)。(１つ)



問 27　あなたは、ふだんの暮らしの中で運動不足を感じていますか。（１つ）

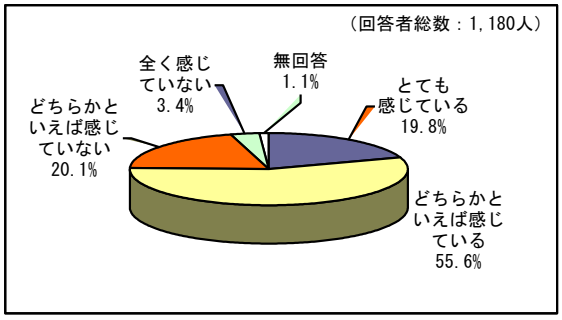


問 28　定期的に運動をするためにあったらよいものは何ですか。（いくつでも）

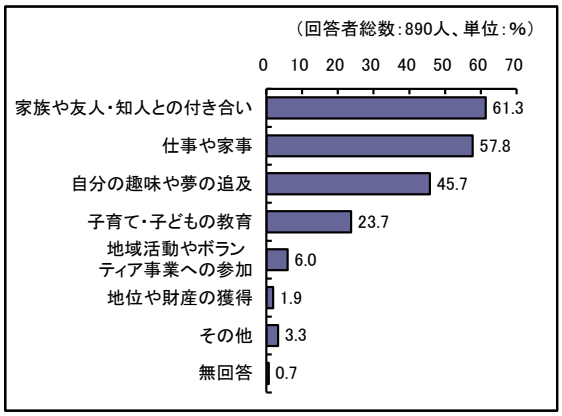


5　いきがいや社会参加について

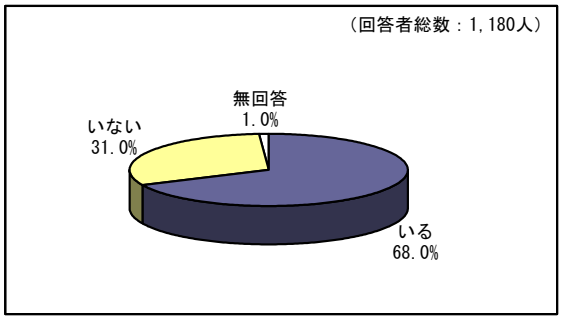
問 29　現在の生活に「いきがい」や「はりあい」を感じていますか。（１つ）



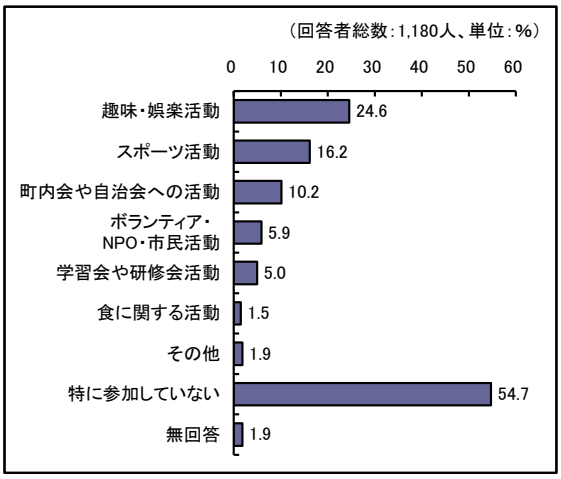
問 29-1　どのようなことに「いきがい」や「はりあい」を感じていますか。（いくつでも）



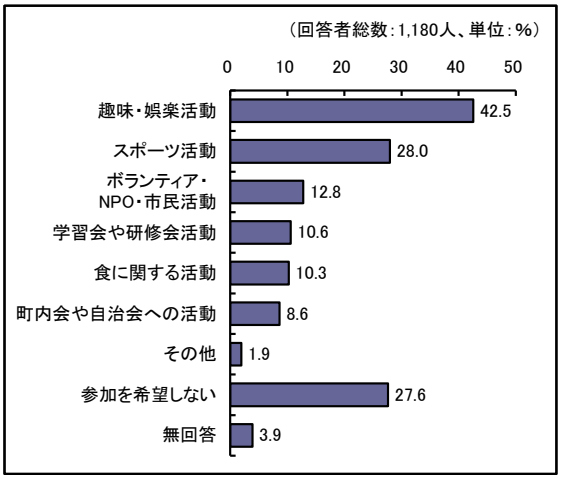
問 30　趣味や楽しみを一緒に楽しむ仲間がいますか。（１つ）



問 31　現在、あなたはどのような活動に参加していますか。（いくつでも）

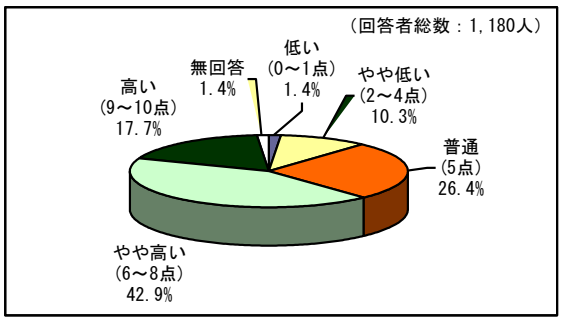


問 32　今後どのような活動に参加したいですか。（いくつでも）

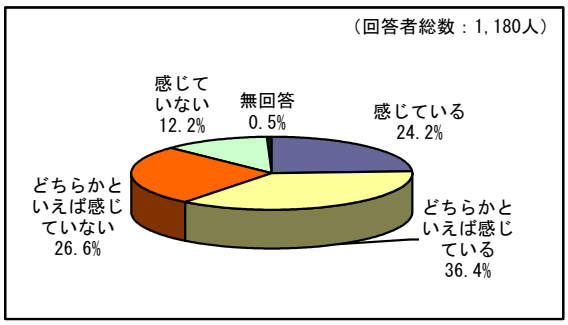


6　こころの健康と休養について

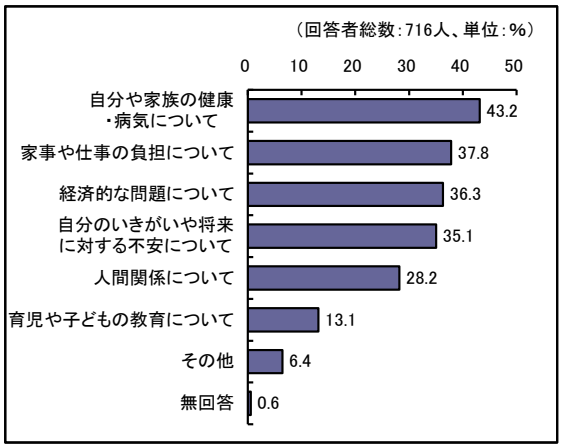
問 33　現在、あなたはどの程度幸せだと感じていますか。「とても幸せ」を 10 点、「とても不幸」を 0 点とすると、何点くらいになると思いますか。いずれかの数字を１つだけ○で囲んでください。



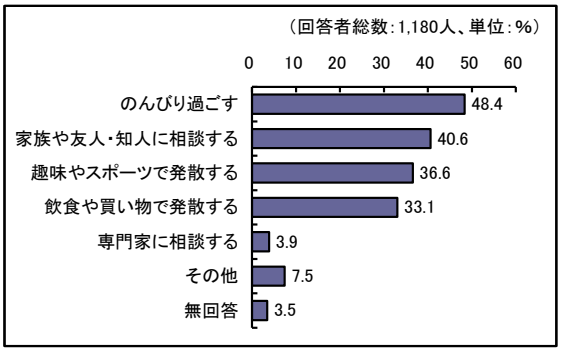
問 34　過去１年間、継続的に悩みを持ったり、ストレスを感じたりしていますか。（１つ）



問 34-1　現在、感じている悩みやストレスは何ですか。（いくつでも）

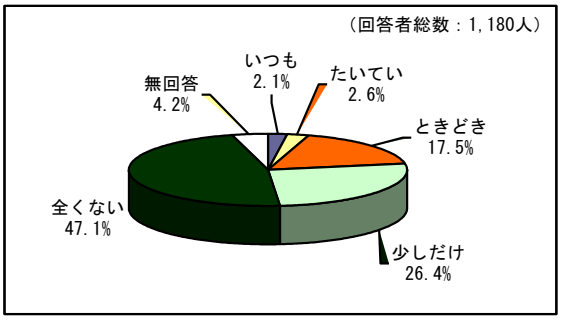


問 35　ストレスを感じた場合、どのように解消していますか。（いくつでも）

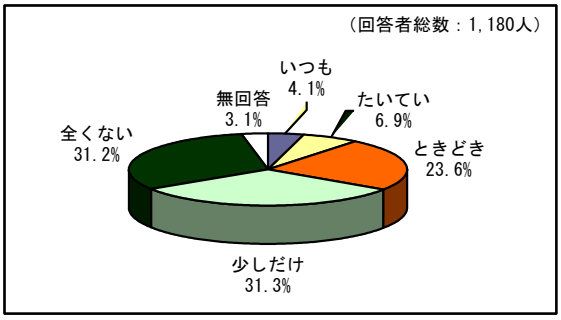


問 36　次のそれぞれの質問について、過去１か月の間はどうでしたか。次の（1）～（6）について、あてはまる番号を１つ選んで○印をつけてください。

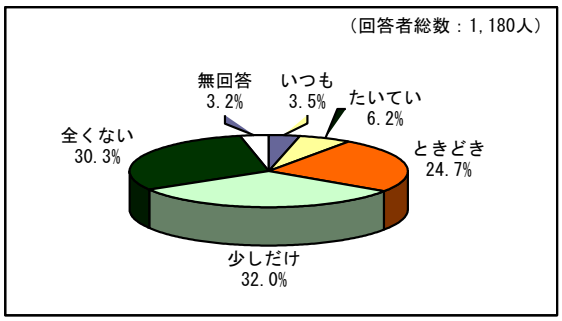
（1）そわそわ、落ち着かなく感じましたか。



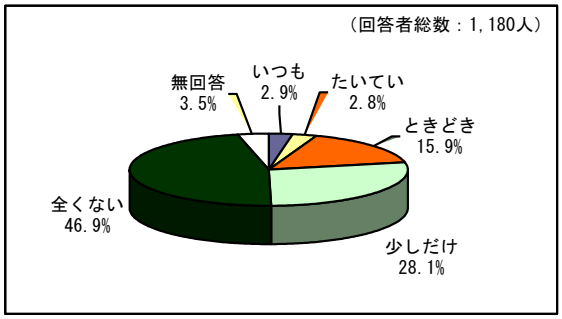
（2）ささいなことが気になる等、神経の過敏さを感じましたか。



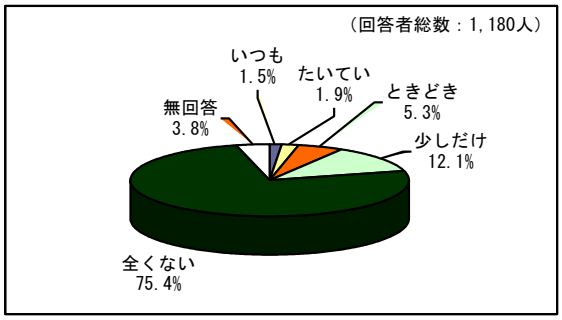
（3）何をするのもおっくうに感じましたか。



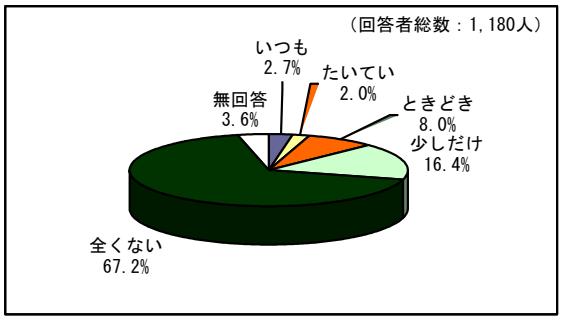
（4）気分が沈み込んで、何をしても気が晴れないように感じましたか。



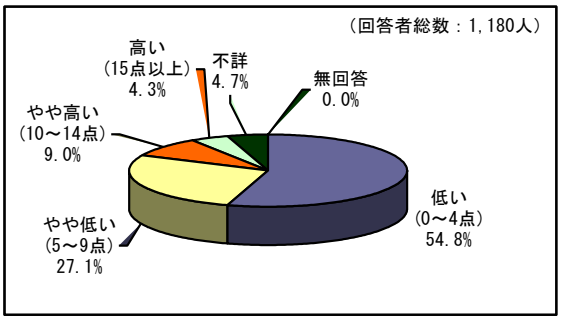
（5）何もかも絶望的だと感じましたか。



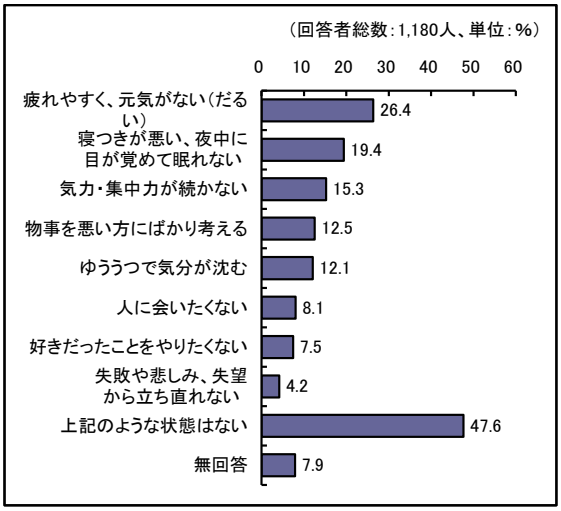
（6）自分は価値のない人間だと感じましたか。



〔こころの健康測定指標（Ｋ６※）による点数化〕



問 37　過去１年間の間に２週間以上、下記のような状態が続いたことがありますか。（いくつでも）

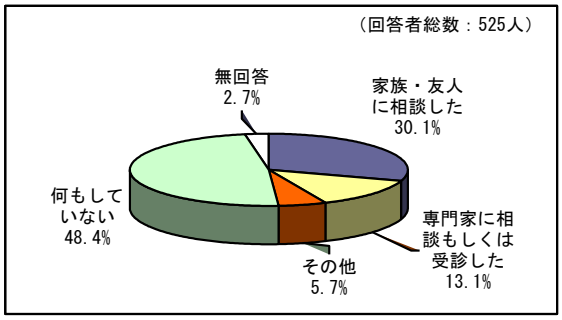


※「こころの健康測定指標（Ｋ６）」は、米国の Kessler らによって、うつ病・不安障がいなどの精神疾患をスクリーニングすることを目的として開発され、一般住民を対象とした調査で心理的ストレスを含む何らかの精神的な問題の程度を表す指標として広く利用されています。

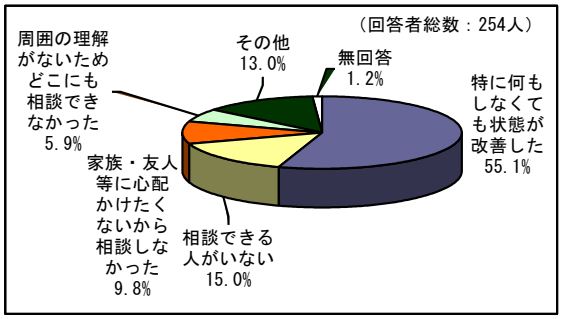
６つの質問（「神経過敏に感じましたか」、「絶望的だと感じましたか」、「そわそわ、落ち着かなく感じましたか」、「気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか」、「何をするのも骨折りだと感じましたか」、「自分は価値のない人間だと感じましたか」）について５段階（「まったくない」（０点）、「少しだけ」（１点）、「ときどき」（２点）、「たいてい」（３点）、「いつも」（４点））で点数化します。

合計点数が高いほど、精神的な問題がより重い可能性があるとされており、10 点以上の者の頻度は、気分障がい・不安障がいと同等の状態の頻度の推定値と考えることができます。

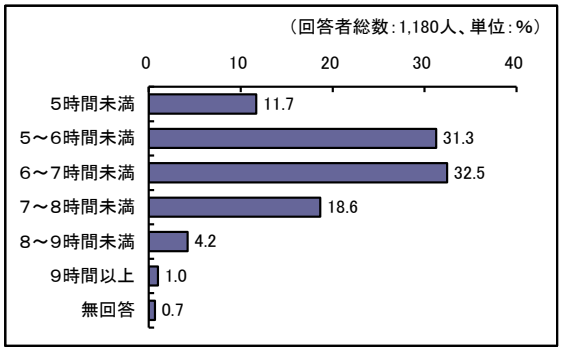
問37-1　問37の状態の解消についてどのような方法をとりましたか。最もあてはまるものを下記から選んでください。（１つ）



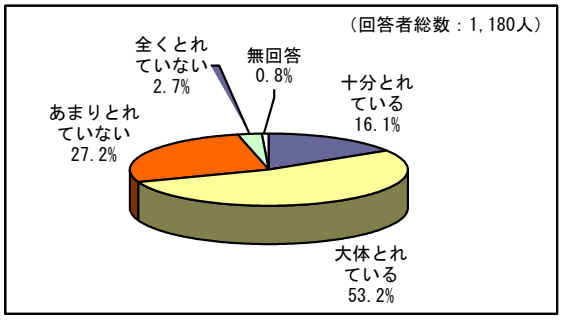
問37-2　何もしていない理由について、最もあてはまるものを下記から選んでください。（１つ）



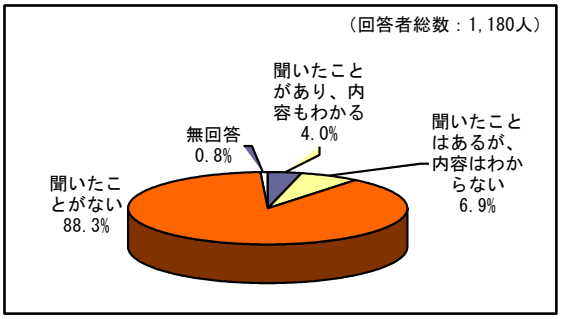
問 38　あなたの平均的な睡眠時間はどのくらいですか。（１つ）



問 39　ふだんの睡眠で休養がとれていますか。（１つ）

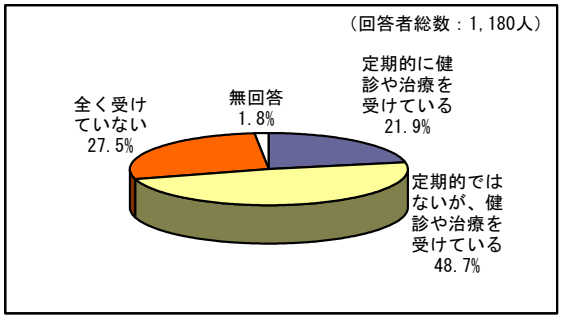


問 40　「ゲートキーパー」という言葉を、聞いたことがありますか。（１つ）

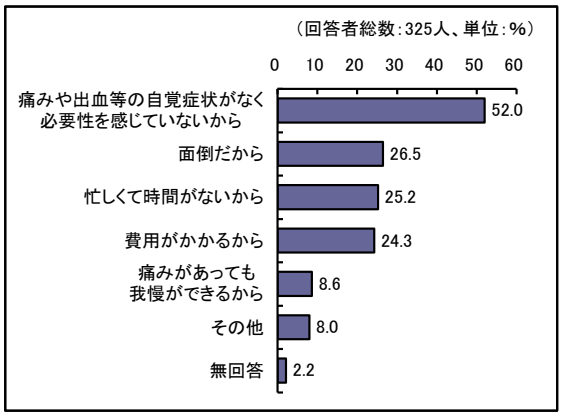


7　歯の健康について

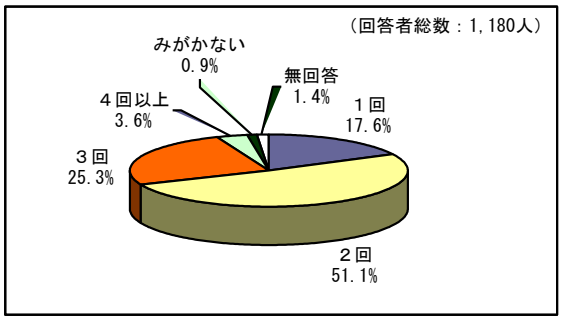
問 41　歯科医院を受診し、歯科健診又は必要な治療を受けていますか。（１つ）



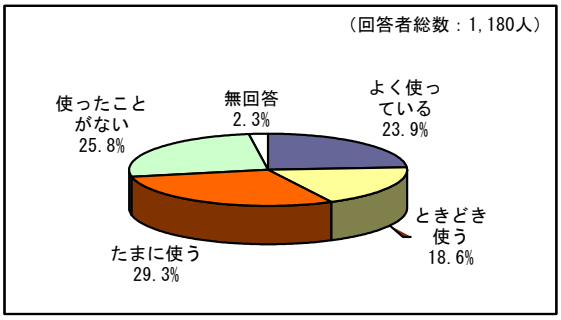
問 41-1　歯科健診や必要な治療を受けていない理由は何ですか。（いくつでも）



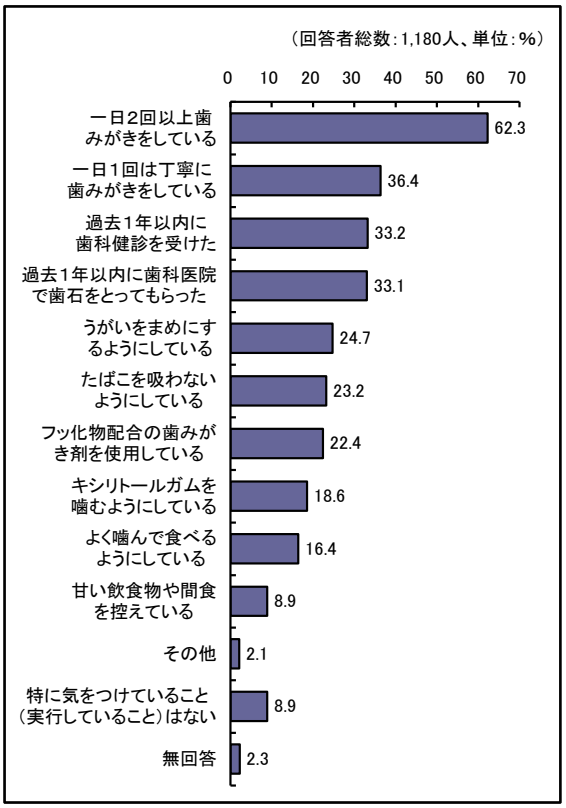
問 42　１日何回歯をみがきますか。（１つ）



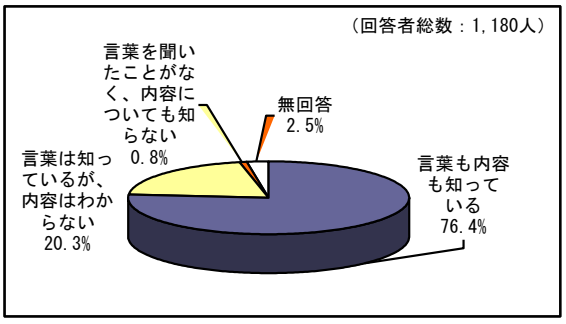
問 43　ふだんお口のケアで、歯ブラシ以外にデンタルフロス・糸ようじ・歯間ブラシ等を使っていますか。（１つ）



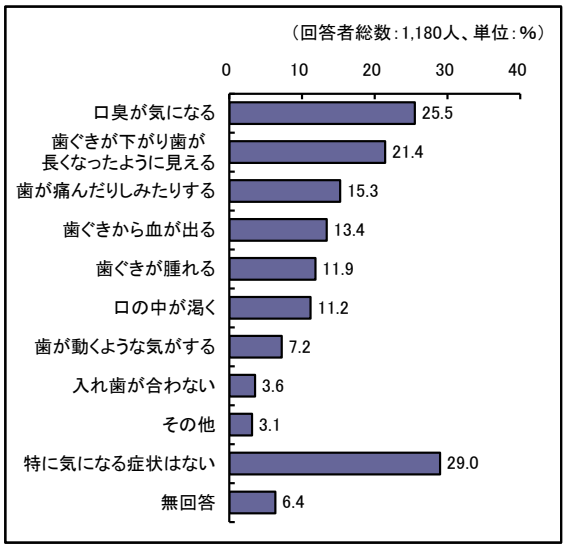
問 44　ふだん、お口の健康のために気をつけていること（実行していること）は何ですか。（いくつでも）



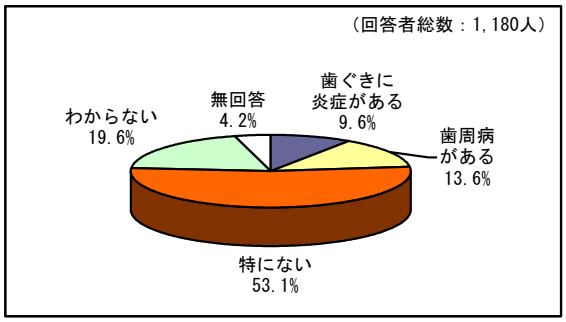
問 45　歯周病について知っていますか。（１つ）



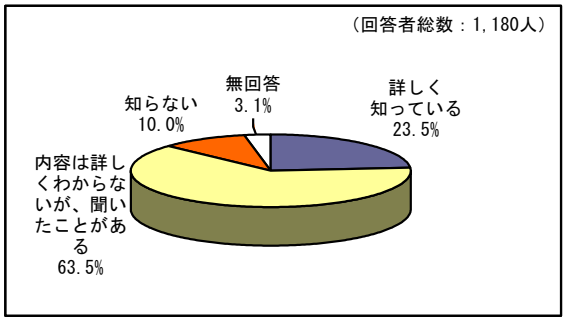
問 46　お口の中の気になる症状はありますか。（いくつでも）



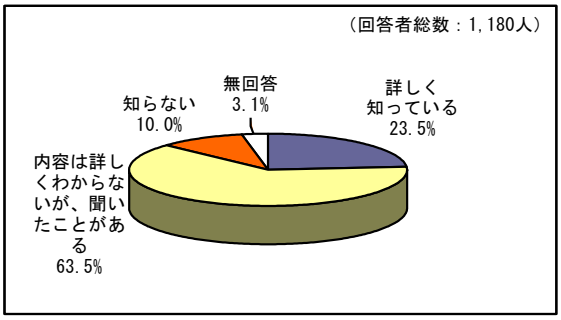
問 47　あなたは、歯ぐきに炎症や歯周病がありますか。（１つ）



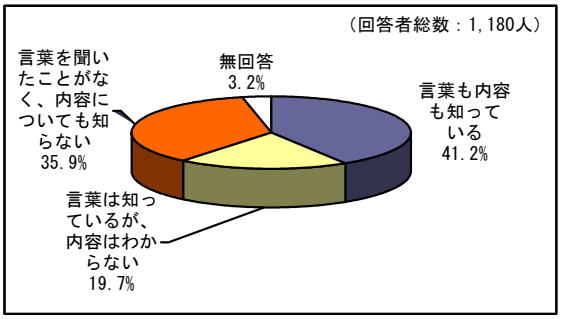
問 48　歯や歯ぐきの状態が、全身の健康にも関係することを知っていますか。（１つ）



問 49　あなたの歯は現在何本ありますか。（入れ歯、インプラントは除き、差し歯、ブリッジは含めます。）

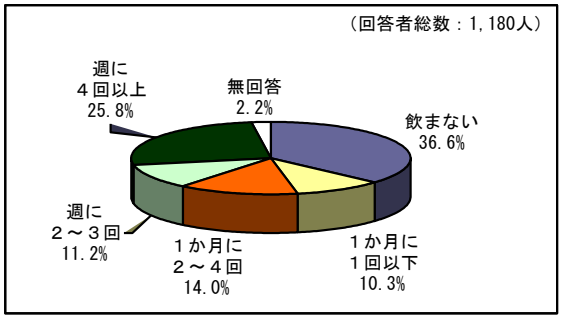


問 50　８０２０運動（８０歳で自身の歯を２０本以上保有することを目指す運動）について、知っていますか。（１つ）

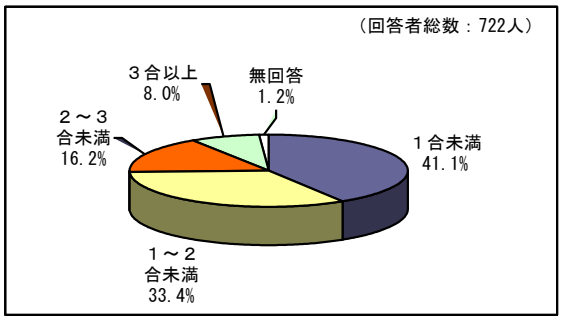


８　お酒について

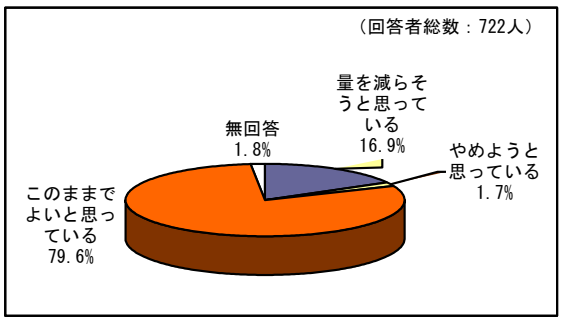
問 51　あなたはどのくらいの頻度でお酒をのみますか。（１つ）



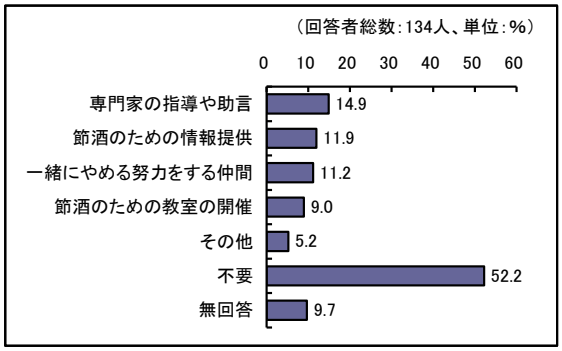
問 51-1　適量は一日１合と言われますが、どれくらいの量を飲みますか。（１つ）



問 51-2　今後の飲酒に対する考え方で、最もあてはまるものを下記から選んでください。（１つ）

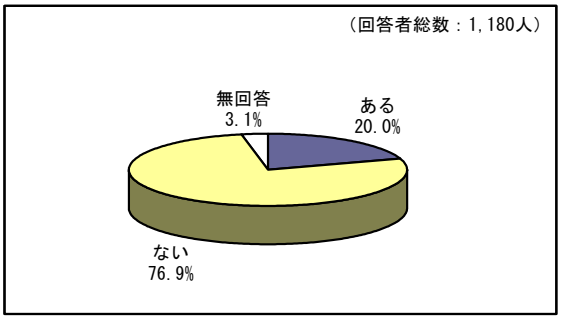


問 51-3　節酒（禁酒）するための支援として、どのようなことを望みますか。(いくつでも)

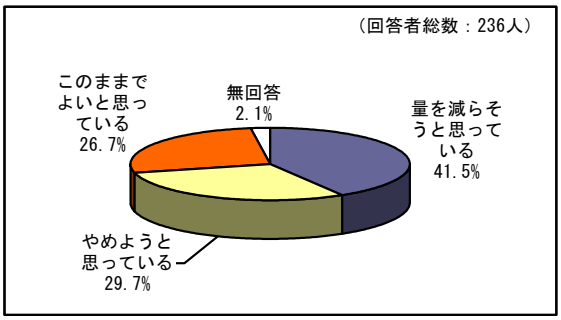


９　たばこについて

問 52　喫煙の習慣がありますか。（１つ）

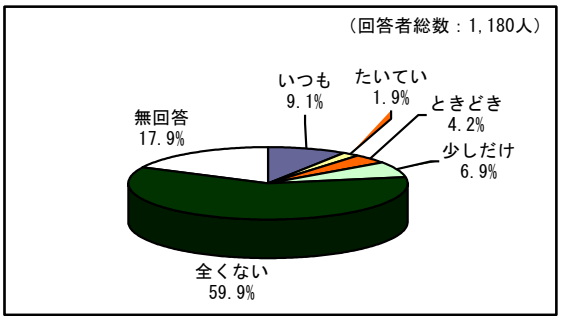


問 52-1　今後の喫煙に対する考え方で、最もあてはまるものを下記から選んでください。（１つ）

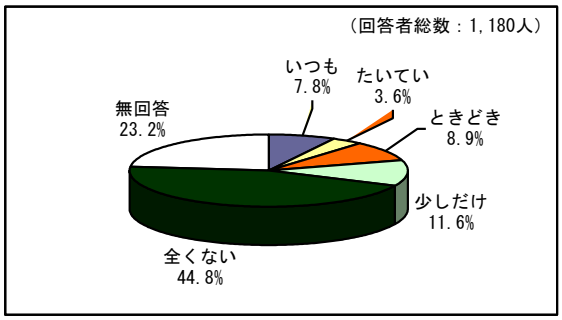


問53　あなたはこの１か月間に自分以外の人が吸っていたたばこの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。次の（1）～（6）について、あてはまる番号を１つ選んで○印をつけてください。

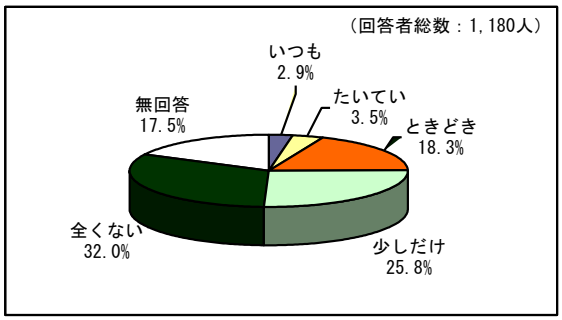
（1）家庭



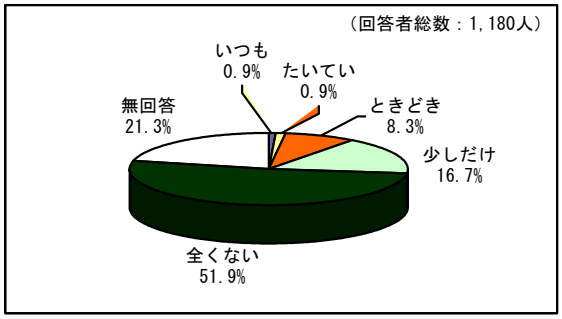
（2）職場



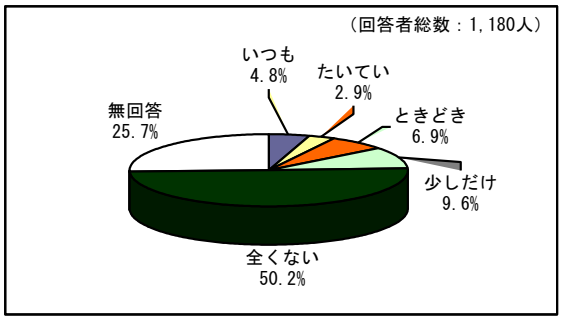
（3）飲食店・商業施設（スーパー等）



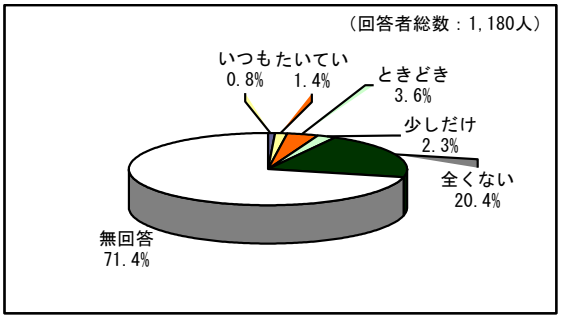
（4）公共交通機関（駅・バス停等）



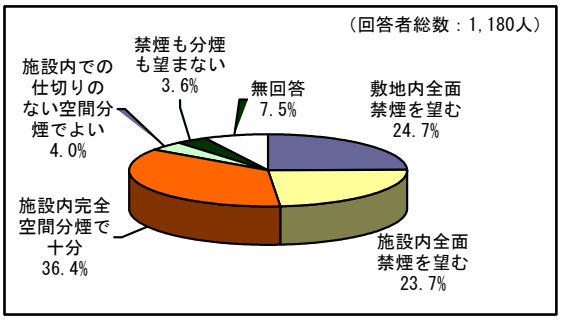
（5）遊技施設（パチンコ店・カラオケ店等）



（6）その他

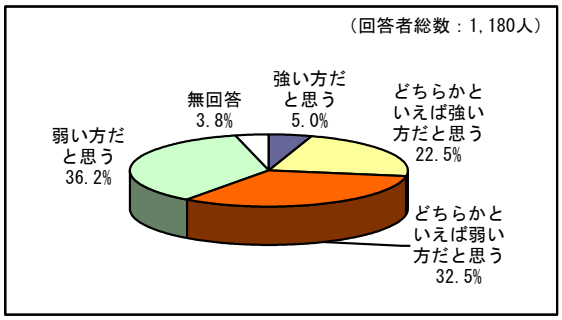


問 54　不特定多数の人が利用する公共施設等の禁煙・分煙に対する考え方について、最もあてはまるものを下記から選んでください。（1つ）



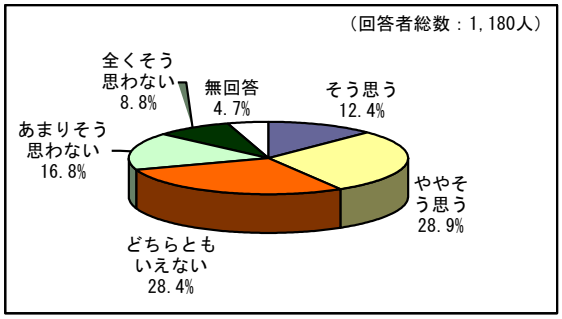
10　お住まいの地域について

問 55　あなたにとって、ご自分と地域の人たちとのつながりは強い方だと思いますか。（1つ）

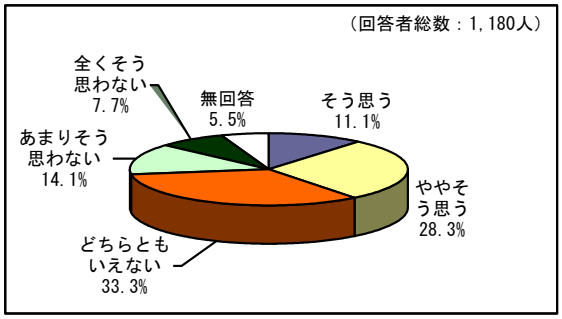


問 56　あなたのお住まいの地域についておたずねします。次の（1）～（6）について、あてはまる番号を１つ選んで○印をつけてください。

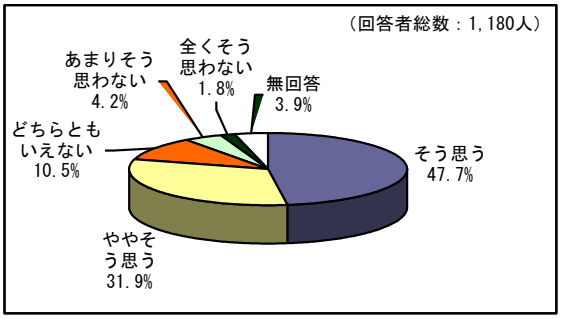
（1）お互いに助け合っている



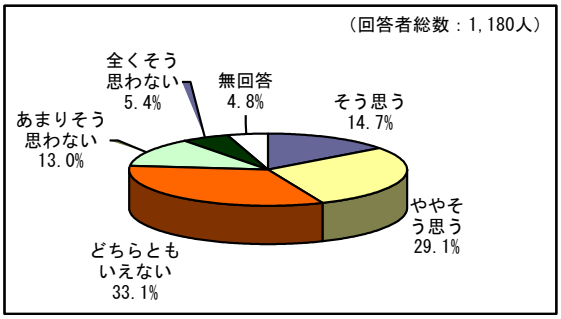
（2）信頼できる



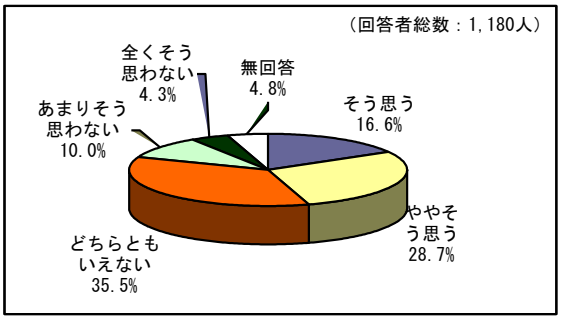
（3）お互いにあいさつをしている



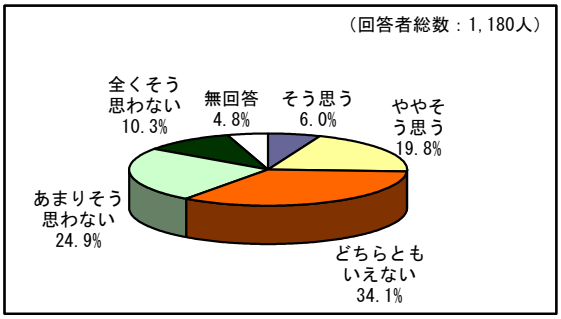
（4）問題が生じた場合、お互いに力を合わせて解決しようとする



（5）地域のきずなをもっと深めたい



（6）人間関係がわずらわしく感じるときがある



資料２　策定体制及び策定経過

１　新座市健康づくり推進協議会条例

（設置）

第１条　健康増進法（平成１４年法律第１０３号）第８条第２項の規定による健康増進計画、食育基本法（平成１７年法律第６３号）第１８条第１項の規定による食育推進基本計画及び新座市歯科口腔保健の推進に関する条例（平成２５年新座市条例第６号）第９条の規定による歯科口腔保健の推進に関する基本的な計画（以下「健康増進計画等」という。）を適正に推進するため、新座市健康づくり推進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

（所掌事務）

第２条　協議会は、次に掲げる事務を行う。

⑴　市長の諮問に応じ、健康増進計画等の策定について調査審議すること。

⑵　健康増進計画等の実施状況の把握及び評価に関すること。

⑶　前２号に掲げるもののほか、健康づくりに関すること。

（組織）

第３条　協議会は、委員１９人以内をもって組織する。

２　委員は、次に掲げる者のうちから市長が委嘱し、又は任命する。

⑴　保健医療団体の代表者

⑵　保健衛生団体の代表者

⑶　学識経験者

⑷　関係行政機関の職員

⑸　教育職員

⑹　前各号に掲げるもののほか、健康づくりに関する活動を行う者

（任期）

第４条　委員の任期は、２年とし、再任を妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第５条　協議会に会長及び副会長各１人を置き、委員の互選により定める。

２　会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

３　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第６条　協議会の会議は、会長が招集し、その議長となる。

２　協議会は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

３　協議会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（庶務）

第７条　協議会の庶務は、健康増進部において処理する。

（委任）

第８条　この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が別に定める。

附　則

この条例は、平成２６年４月１日から施行する。

２　新座市健康づくり推進協議会委員名簿

平成２６年５月１７日現在　敬称略（順不同）

構　　成	氏　　名	所　　属　　等	備　考
保健医療団体	楠山　弘之	朝霞地区医師会新座支部	会　長
	海江田　亮	朝霞地区医師会新座支部	
	川瀬　昌一郎	朝霞地区歯科医師会新座支部	
	須田　友子	朝霞地区薬剤師会新座支部	
	恩田　恵	埼玉県歯科衛生士会	
保健衛生団体	笠原　政夫	新座市食品衛生協会	
	田中　桂子	新座市献血推進協議会	
関係行政機関	富岡　明子	朝霞保健所	
健康づくりに関する活動を行っている市民団体	大矢　桂三	新座市体育協会	
	山野辺　範一	新座市スポーツ推進委員連絡協議会	
	犬丸　弘三	新座市町内会連合会	
	山﨑　和子	新座市母子愛育会	
	平澤　良子	新座市食生活改善推進員協議会	
教育関係者	弘中　幸伸	新座市立野寺小学校	
学識経験者	長澤　伸江	十文字学園女子大学	副会長
	石渡　貴之	立教大学	
地域活動市民	荻原　洋志	公募市民	
	蓮見　茂	公募市民	
	廣瀬　ミサ子	公募市民	

３　新座市食育推進計画検討ワーキンググループ設置要綱

（平成２６年４月２５日市長決裁）

（設置）

第１条　健康増進法（平成１４年法律第１０３号）、食育基本法（平成１７年法律第６３号）及び新座市歯科口腔保健の推進に関する条例（平成２５年新座市条例第６号）に基づき、第２次いきいき新座２１プラン（新座市健康づくり行動計画・新座市食育推進基本計画・新座市歯科口腔保健の推進に係る基本的な計画）を策定するため、新座市食育推進基本計画（以下「食育計画」という。）部分について、庁内及び学校職員により必要な事項を検討するため、新座市食育推進計画検討ワーキンググループ（以下「グループ」という。）を設置する。

（所掌事項）

第２条　グループは、次に掲げる事項を所掌する。

⑴　食育計画の策定の素案に関すること。

⑵　食に関連する事業に関すること。

⑶　前２号に掲げるもののほか、計画の策定に関し必要な事項に関すること。

（組織）

第３条　グループは別表に掲げる職員をもって組織する。

２　リーダー及びサブリーダーを置き、構成員の互選により定める。

３　リーダーは、グループを総括する。

４　サブリーダーは、リーダーを補佐し、リーダーに事故があるときは、その職務を代理する。

（会議）

第４条　グループの会議は、リーダーが招集し、その議長となる。

２　リーダーは、必要があると認めるときは、関係職員を会議に出席させることができる。

（庶務）

第５条　グループの庶務は、健康増進部保健センターにおいて処理する。

（委任）

第６条　この要綱に定めるもののほか、グループの運営に関し必要な事項は、リーダーが別に定める。

附　則

この要綱は、決裁のあった日から実施する。

別表　　新座市食育推進計画検討ワーキンググループ委員名簿

区分	所属名	職名	氏名
委　員	保健センター	専門員兼保健指導 第２係長兼保健師	鈴木　泉
委　員	保健センター	主査保健師	井口　貴子
委　員	保健センター	主査栄養士	西川　和美
委　員	経済振興課	副課長兼農業支援係長	鳥之海　輝幸
委　員	観光推進課	副課長兼観光推進係長	髙村　俊晃
委　員	子育て支援課	副課長兼栄養士	星　修子
委　員	長寿支援課	係長	高橋　秀樹
委　員	国保年金課	係長兼保健師	林　裕子
委　員	学務課	専門員兼栄養士	野垣　浩子
委　員	第六中学校	栄養教諭	大内　みどり
委　員	東北小学校	栄養教諭	鈴木　純子

４　新座市歯科保健事業運営委員会設置要綱

（平成１５年１月２０日市長決裁）

（設置）

第１条　市民の歯科保健の向上と歯科保健事業の円滑な推進に資することを目的として、新座市歯科保健事業運営委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

（所掌事項）

第２条　委員会は、次に掲げる事業に関する企画、立案、評価等について必要な協議又は調査を行う。

⑴　母子歯科保健事業
⑵　成人歯科保健事業
⑶　高齢者歯科保健事業
⑷　障がい児（者）歯科保健事業

（組織）

第３条　委員会は、委員１０人以内をもって組織する。

２　委員は、次に掲げる者のうちから、市長が委嘱し、又は任命する。

⑴　社団法人朝霞地区歯科医師会新座支部会員
⑵　社団法人埼玉県歯科衛生士会朝霞支部会員
⑶　市職員
⑷　教職員

（任期）

第４条　委員の任期は、３年とする。ただし、再任を妨げない。

２　補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

（会長及び副会長）

第５条　委員会に会長及び副会長各１人を置き、委員の互選により定める。

２　会長は、委員会を代表し、会務を総理する。

３　副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

第６条　委員会は、会長が招集し、その議長となる。

２　委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（庶務）

第７条　委員会の庶務は、健康増進部保健センターにおいて処理する。

（委任）

第８条　この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、健康増進部長が別に定める。

附　則

この要綱は、平成１５年４月１日から実施する。

附　則

この要綱は、平成１６年６月１７日から実施する。

附　則

この要綱は、平成１７年４月１日から実施する。

附　則

この要綱は、平成１８年４月１日から実施する。

附　則

この要綱は、平成２１年４月１日から実施する。

新座市歯科保健事業運営委員会委員名簿

平成２６年９月８日現在　敬称略（順不同）

役　職	氏　　名	所　属　団　体	備　　考
会　長	川瀬　昌一郎	社団法人朝霞地区歯科医師会 新座支部長	志木駅ビル歯科
副会長	片岡　秀樹	社団法人朝霞地区歯科医師会 新座副支部長	とまと・歯科くりにっく
委　員	金子　容明	社団法人朝霞地区歯科医師会 新座支部会員	ヒロアキ歯科医院
委　員	関　　磯次	社団法人朝霞地区歯科医師会 新座支部会員	関歯科医院
委　員	斎藤　貢	社団法人朝霞地区歯科医師会 新座支部会員	斎藤歯科医院
委　員	湯澤　珠美	社団法人埼玉県歯科衛生士会 朝霞支部会員	
委　員	浅川　円香	新座市立片山小学校 養護教諭	
委　員	山本　聡子	新座市健康増進部長寿支援課 副課長	新座市役所
委　員	加藤　賢	新座市福祉部障がい者福祉課 副課長	新座市役所

５　策定経過

年月日	会議及び内容
平成 26 年 １月～3 月	アンケート調査内容の検討 ・新座市民健康づくり推進協議会 ・にいざ食育ネットワーク会議 ・新座市歯科保健事業運営委員会
４月 25 日 ～5 月９日	健康づくりに関する市民アンケート調査
５月 26 日	第１回新座市健康づくり推進協議会 ・諮問 ・第１次プランの進捗状況について ・第２次いきいき新座２１プランの策定について ・第２次いきいき新座２１プランについて ・第２次いきいき新座２１プランの策定タイムスケジュール及び事務の進捗状況について
５月～7 月	食育推進計画検討ワーキンググループ会議（全５回） ・食育推進計画内容について ・基本目標と大切にすべき視点（キーワード）等について
７月 29 日	第２回新座市健康づくり推進協議会 ・第一次プランの評価について ・健康づくりに関するアンケートの集計結果報告について ・食育ワーキンググループ実施報告について
８月 26 日	第１回新座市歯科保健事業運営委員会 ・歯科口腔保健推進計画の素案について
９月 30 日	第３回新座市健康づくり推進協議会 ・第１次計画の評価について ・第２次計画素案の作成状況について
11 月 25 日	第４回新座市健康づくり推進協議会 ・第２次計画素案について
12 月５日 ～12 月 25 日	計画素案に対するパブリックコメントに準じた意見募集実施
平成 27 年 １月 16 日	第２回新座市歯科保健事業運営委員会 ・歯科口腔保健推進計画の最終案について
１月 20 日	第５回新座市健康づくり推進協議会 ・計画素案に対するパブリックコメントに準じた意見の検討 ・第２次計画の最終案について
２月 23 日	第６回新座市健康づくり推進協議会 ・答申
３月５日	第２次いきいき新座２１プラン（第２次新座市健康づくり行動計画・新座市食育推進計画・新座市歯科口腔保健推進計画）決定

６　諮問・答申

新保セ発第３３０号
平成２６年５月２６日

新座市健康づくり推進協議会会長　様

新座市長　須田健治

第２次いきいき新座２１プランについて（諮問）

本市では、平成１７年に策定した「元気の出るいきいき新座２１プラン」が、平成２７年３月をもって計画期間が終了することから、新たに同年４月から平成３７年３月までの１０か年を計画期間とする「第２次いきいき新座２１プラン」を策定してまいります。

「第２次いきいき新座２１プラン」では、第１次計画である「元気の出るいきいき新座２１プラン」の基本理念及び基本テーマをベースとしつつ、新座市食育推進基本計画及び新座市歯科口腔保健の推進に関する基本的な計画も一体となった計画を策定してまいりたいと考えております。

つきましては、「第２次いきいき新座２１プラン」の策定に当たり、貴協議会の意見を求めます。

平成２７年２月２３日

新座市長　須田健治　様

新座市健康づくり推進協議会
会長　楠山弘之

第２次いきいき新座２１プランについて（答申）

平成２６年５月２６日付け新保セ第３３０号にて諮問のあった標記の件について、委嘱を受けた１９名の委員で協議を重ね、「第２次いきいき新座２１プラン」を策定しましたので、ここに答申いたします。